

# トナカイとず〜っといっしょ



採取された角



角をチップ状に切断し、袋づめにします



森林地帯で飼育されているトナカイ



角を採取されたトナカイ



トナカイを飼育しているエヴェンキ族＝どれも中国東北部、筆者提供



文・卯田宗平  
(国立民族学博物館准教授)

## エヴェンキ



エヴェンキのあいさつ

シー アヤア

(こんにちは)

【国立民族学博物館】大阪府吹田市にある博物館・研究所。さまざまな民族の衣服や楽器、工芸品などの資料を展示している。文献も含め収蔵資料は100万点以上。来年1月29日、アイヌの楽器トンコリなどの音楽ライブを同館で開催。

クリスマススイブの夜、トナカイに引かせたそりに乗ったサンタクロースがみんなの家までやってきましたか。トナカイといえは、プレゼントをいっばいのせたそりを引く場面が思い浮かびます。

現在、トナカイはシベリアをはじめ、ノルウェーやフィンランドなどで多く飼育されています。中国東北部の森林地帯でも、エヴェンキ族という少数民族がトナカイを飼育しています。

中国には56の民族がいて、エヴェンキ族もその一つ。国内では3万人ほどいます。エヴェンキとは彼らの言葉で「森林のなかで暮らす人」という意味です。かつて、エヴェンキ族は森林で狩猟や

### 角を取って販売

エヴェンキ族がいまでもトナカイを飼育しているのは、トナカイの角を採取するためです。

中国の人たちは身近な動植物に、体質の改善や体調の維持といった効能を見いだしてきました。中国では、そうした効能をもつ天然由来の産物を「中薬」と呼びます。

トナカイの角にも「腎臓の機能を助ける」「筋肉や骨格を強く健康的なものにする」といった効能があるとされます。中国国内では、トナカイの角を求める人たちが多くおり、角には高い商品価値がついています。エヴェンキ族はトナカイの角を採取し、それを加工して仲買人や観光客に販売しているのです。

シベリアや北ヨーロッパにおけるトナカイ飼育は肉の生産が目的です。そのため、トナカイはある程度まで成長すると食肉処理されます。一方、中国では毎年生えかわる角を採取するだけなので、トナカイを殺すことはありません。森林のなかでエヴェンキ族がトナカイといっしょに暮らせるのは、中国国内に角を求める巨大なマーケットがあるからです。

◇ このコーナーは今回で終わります。